

オンライン新会員管理に関する Zoom 会議議事録

1. 日時：2023 年 3 月 4 日（土）10 時 00 分～12 時 00 分
2. オンライン形式：Zoom ミーティング ホスト：情報システム部長 福里清信
3. 参加者：12 名(敬称略)
櫻井芳寛、迫 一美、須藤志能子、田中清治、中田幹雄、辻 昭彦、平田東助、福里清信、前川泰雄、宮坂きよ子、吉浜健二、竹原 貢（記）

4. 新会員管理における Zoom 会議の主たる議題

- (1) 現行の神奈川通信三田会（KTM）年会費等の振込情報の管理と情報共有
- (2) KTM 会報等の郵送業務外部委託（案）

5. 議事

冒頭司会役の竹原より、今回の会議趣旨は長きに渡り櫻井部長、宮坂部長のペアで行って頂いていた会員管理の業務を新たなチームに移管する作業を進めてきましたが、

- ① 会費振込のデータ処理に関し現状を理解して今後の対応を考える基盤とする
- ② 会報作成並びに会員への郵送準備においては櫻井部長に物心両面でお世話になっていたが、この度の新チームへの業務移管において、業務の平準化、容易化を志向した過程で、会報等の郵送業務に関し外部委託の案を得たのでその説明を行い、参加者の御意見を伺うこととした。賛同を頂ければ来る 3 月 15 日の定期連絡会で説明し、会としての合意を得て実施に移したい。

1) 現行の神奈川通信三田会（KTM）年会費等の振込情報の管理と情報共有

- ① 現行の郵貯払込取扱票による会員からの入金情報は、郵貯ダイレクトにレジストされているがそのアクセス権者は経理部の平田部長、須藤副部長、前川副部長に櫻井部長並びに宮坂部長の 5 名である。

この度この KTM 郵貯ダイレクトへのアクセス権者に新会員管理チームの中田同好会部長に続き田中広報部長を加えることにした。

- ② その郵貯ダイレクト情報から宮坂部長は会費振込情報並びに会員情報を取り纏め「神奈通信三田会会費振込のお知らせ」で入金等の都度、情報共有対象者に配布している。

櫻井部長は郵貯ダイレクト情報で個人名と日々の振込の合計、会費と寄付の区分で整理し宮坂部長の「お知らせ」との突き合わせを終えたら管理している会員情報に転記している。

また新入会員への KT 番号の附番に加え会費未納者を会則に則り管理している。

- ③ 未納者の把握は郵貯データから個人別に会費納入月日をいれて管理している。
ただ現行の振込用紙は当年度分のみの表示となっているので、過年度分を請求する場合は別途の振込用紙が必要となる。

- ④ 経理部は宮坂部長の「お知らせ」と入金情報の突き合わせ確認を一定期間毎に行っている。

なお過去において経理でも未納者の把握を行ったことがあるが、会則の一般会員の入金処理要領の判断が必要なことから櫻井部長にお任せをした経緯がある。

- ⑤ 櫻井部長と宮坂部長はその職責を超えた連携で会員管理に注力を戴いた。会員と三田会を繋ぐ情報は会費振込用紙に記された会員情報が大切であり塾員部はそれに注意を払って対処して欲しい。会員管理は塾員部、広報部、経理部のチームワークが大切であり、新体制でも上手な協業を期待する。

(2) KTM 会報等の郵送業務外部委託の案

① 田中広報部長よりこの度の新会員管理への移行は、大きくは 50 周年記念の行事の一環と捉えている。会長交代に始まり、長年会報を支えて頂いた櫻井様、宮坂様からバトンたちをしてもらい新たな人員と体制でその業務を引き継いで次に繋げる役割だと認識。その為に新会員管理が出来るように既存の会員データを個人情報対応を含め一元管理したデータベースがほぼ完成した。会報の郵送の外部委託は一元管理したデータベースを基にコストの節約も見込めることから実施したい。

② 中田部長より会報等の郵送の外部委託の詳細の説明を添付資料を基に行った。今回の外部委託の要点は特定の人に多くの業務を依存することなく、誰でも簡単に作業が出来ることであり、且つ郵送コストの低減が図れる見込みである。

③ 付資料は現行の会報郵送の作業を外部委託した場合のコスト等を示している。作業個別の対比は省略するが、現行の会報郵送にかかる間接経費は別として、現行郵送費は 140 円/会員に対し外部委託でクロネコ DM 便では 100 円/会員と郵送費の削減が見込まれる。加えて従来郵送作業に関わってきた役員の負担が軽減される。

④ 現行対比で大きく相違することは、現行では払込取扱票に記載されていた住所、氏名、メールアドレス等を会員各自に書き込んでもらう必要がある。会員には神奈川通信三田会の払込口座番号とゴム印で押された払込内訳が記載された振込用紙が届けられる

⑤ 外部委託業者には会員氏名、郵便番号、住所の基本情報に、会報、振込用紙等の仕分けを行った作業依頼をメールのパスワード付きで行う。

⑥ 外部委託業者とは、別途個人情報保護の覚書を締結する。(添付案を参照方)

⑦ 参加者各員から外部委託に賛同を戴いた。現に全国通信三田会では印刷業者に郵送作業を板委託している。

⑧ 5 月の会報発送からトライアルに移したい。櫻井部長手持ちの A4 封筒は 100 部未満であり、手持ちの在庫の廃棄等は発生しない。

⑨ 3 月 15 日 (水) の定期連絡会で再度説明を行い、実施に賛同を得ることとする。

以上